

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：市民体育館バスケットゴール購入）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市大字今井						
補助事業の成果の目標	<p>行橋市民体育館の移動式バスケットゴールは、現在二対（4台）である。このうち一対（2台）については、経年劣化による頻繁な故障により平成29年度に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で更新を行った。</p> <p>その後、残りの一対（2台）についても経年劣化による頻繁な故障に見舞われたため、今回、残りの一対（2台）の更新を行い安定的に二対（4台）を稼働させることで、利用環境の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	物件購入 バスケットゴール 1対（2台）						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 6,941,000	円	円	円	円	円 6,941,000
	交付金額	円 6,941,000					円 6,941,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>移動式バスケットゴール一対（2台）の更新によりバスケットゴールの安定的な稼働が可能となり、利用環境の向上が図れ、また、指定管理者及び利用者に対しヒアリングを行った結果、「新品なので、以前より安心安全を確保できた」旨の回答を得たところであり、事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により整備した旨を市及び体育館（指定管理者運営）のホームページに記載し、利用者への周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（環境衛生施設：蓑島旧錦海荘前駐車場トイレ）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市大字蓑島 8 3 5 - 1						
補助事業の成果の目標	便器の増設・洋式化を行うことで、トイレの使用頻度の高い潮干狩りシーズンの利用者の混雑を緩和し、快適な利用の実現を目指す。						
補助事業の内容	洋式便器 新設2基、改修1基						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 2,563,000	円	円	円	円	円 2,563,000
	交付金額	円 2,563,000					円 2,563,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後、トイレの利用について、地元区、地元漁協へのヒアリング及び清掃日誌の確認を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、潮干狩り及び海水浴における蓑島海水浴場の利用は中止しており混雑は確認出来なかったが、トイレの利用者の声として「足腰の悪いお年寄りや子供にも使いやすくなった」「きれいいで使いやすい」などの意見が得られ、快適な利用の実現を図ることができた。</p> <p>工事完了後、行橋市ホームページに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)」によりトイレの便器増設、洋式化した旨を掲載した。また、施設本体に「防衛省 築城飛行場関連公共用施設整備事業」により整備した旨を表示し、トイレ利用者と地域住民に周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共施設（環境衛生施設：防犯灯）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市仲津校区ほか						
補助事業の成果の目標	経年による劣化・腐食等により機能に支障を来している防犯灯の取替えによるLED化及び未整備箇所へLED防犯灯の新設を行い、生活道路や通学路の夜間における犯罪や事故を抑止し、住民の安心安全を確保する。						
補助事業の内容	防犯灯新設・取替工事(新設38灯、取替347灯)						
補助事業の始期及び終期	平成23年度～令和2年度						
事業費及び交付金額		平成28年度まで	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
	事業費	円 36,631,770	円 6,529,680	円 6,525,360	円 6,507,600	円 13,064,700	円 69,259,110
	交付金額	36,000,000	6,500,000	6,500,000	6,500,000	13,000,000	68,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>既設防犯灯のLED化及び未整備箇所へのLED防犯灯の新設を行うことで、地域住民の安心安全の確保を図り、生活環境の改善に寄与することができた。また、地域住民より「防犯灯設置により、犯罪防止や交通の面で安全になった」等の意見も寄せられ、事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業の内容とともに市ホームページに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により防犯灯を新設、取替えした旨を掲載し周知している。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（教育文化施設：小中学校放送設備）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市長尾530番地ほか2校						
補助事業の成果の目標	老朽化した小中学校の放送設備を改善することにより、チャイムが鳴らない、マイク放送が途切れる等の不具合を改善し、安定的な学校運営を確保するとともに、児童生徒の学習環境の向上を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	放送設備改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 3,960,000	円	円	円	円	円 3,960,000
	交付金額	円 3,780,000					円 3,780,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>老朽化した小中学校の放送設備を改善したことで学習環境の向上に寄与し、また、児童及び教職員へヒアリングを実施した結果、教職員からは「放送設備の改修によりさらなる学校環境の整備が図れ、施設の有用性が高まる」との声を頂いた。児童からは「設備が新しくなってうれしい」、「校内の放送が前よりも楽しい」等の意見が寄せられ、事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)により整備した旨をホームページに掲載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（教育文化施設：行橋市図書館及び視聴覚センター跡地整備工事）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市中央1丁目9番3号						
補助事業の成果の目標	コスメイト行橋の行橋市図書館及び視聴覚センターが移転したことに伴い、その跡地を地域文化と教養を深める地域住民のための多目的展示室や体験学習スペース等として改修整備し、地域住民の利便性の向上を図る。						
補助事業の内容	施設設備工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 123,571,800	円	円	円	円	円 123,571,800
	交付金額	110,807,000					110,807,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>行橋市図書館及び視聴覚センター跡地を体験学習スペース等として改修整備したことで、地域住民の利便性の向上に寄与し、また、事業完了後、来館者にアンケート調査を実施したところ、「会議室がきれいになって良かった」、「多目的展示室など市民が利用できる部屋を造ってくれたのはありがたい」等の意見が得られたところであり、事業効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、施設のロビーに防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により改修を行った旨のプレートを設置するとともに、市のホームページには本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金による施設改修であることを掲載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（教育文化施設：複合文化施設コスメイト行橋）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市中央1丁目9番3号						
補助事業の成果の目標	災害時の二次避難所に指定されている複合文化施設コスメイト行橋の屋上防水及び排煙設備が経年による老朽化により機能に支障を来しているため、これらの改修を行うことで施設の快適性及び安全性の向上を図り、平時の使用及び自然災害時等に避難施設として使用する際の地域住民の安心安全を確保する。						
補助事業の内容	屋上防水改修 一式 排煙設備改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 8,001,400	円	円	円	円	円 8,001,400
	交付金額	8,001,000					8,001,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>屋上防水及び排煙設備の改修を行ったことで、施設の快適性及び安全性の向上が図られ、また、改修後に施設管理者にヒアリングを行ったところ、「屋上防水改修工事の実施により雨漏りが改善され、排煙設備改修工事の実施により排煙設備が正常に開閉できるようになった。」との意見も得られ、事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業の内容とともに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により整備した旨を市のホームページに掲載し周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（社会福祉施設：総合福祉センター）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市大字中津熊501番地						
補助事業の成果の目標	総合福祉センターは、建設後約24年が経過し、屋根及び外壁に浮きや雨漏り、腐食等が生じている。 経年劣化による老朽化部分の改修を行うことにより、施設利用者が安全、安心して利用出来る環境を確保する。						
補助事業の内容	屋根改修 一式 外壁改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 25,976,500	円	円	円	円	円 25,976,500
	交付金額	25,152,000					25,152,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	経年劣化による老朽化部分の改修を行った結果、利用者が施設を安全・安心に利用できる環境及び施設の耐久性の向上や美観の確保につながったと評価する。 また、改修後、利用者及び管理者へヒアリングを実施した結果、「本改修工事の実施により、屋根については雨漏りの改善、外壁のタイル剥離の危険性の除去ができた。」との意見が得られた。 地域住民への周知については、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業(防衛省)により整備した旨を「施設出入口3箇所」及び「渡り廊下1箇所」に掲示し、利用者への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：新地地区農道）整備事業						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市東大橋5丁目						
補助事業の成果の目標	本市の新地地区は、耕作地へ連絡する農道が狭く、近年大型化する農業機械の移動や搬入において苦慮しており、農作業に支障がでている。このことから、農道の拡幅改良を行うことにより機械の移動や搬入を容易にし、農作業の安全性の確保及び作業効率の向上並びに農業経営の安定を図る。						
補助事業の内容	農道拡幅改良工事 L=82.26m						
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 元年度	令和 2年度				計
	事業費	円 5,120,000	円 7,150,000	円	円	円	円 12,270,000
	交付金額	円 4,970,000	円 7,150,000				円 12,120,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>新地地区農道の拡幅が実施されたことにより、農道の利便性の向上とそれに伴う農作業の安全性の確保や作業効率の向上等が確認できた。また、地元ヒアリングの結果、「耕作機械の進入に苦慮していたが、拡幅されたことにより進入が簡単になった」等の意見が得られた。</p> <p>地域住民への周知については、工事着手前の地元説明会及び工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を記載し周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（防災に関する事業：防災マップ見直し事業）						
補助事業者名	行橋市長						
実施場所	行橋市						
補助事業の成果の目標	<p>昨今、大雨や台風などの自然災害による被害の甚大化に伴い、地域住民の防災への関心が非常に高まる中、本市の防災マップの見直しは喫緊の課題である。</p> <p>このため、防災マップに新たに「高潮浸水想定区域図」を組み込むことで更に内容を充実させるとともに、冊子をA4版からB4版へ拡大するなど高齢者でも見やすくすることで、平時からの防災意識の向上や安全な避難所の把握などが容易になることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	防災マップの見直し(作成・印刷)						
補助事業の始期及び終期	令和2年度						
事業費及び交付金額		令和 2年度					計
	事業費	円 9,768,000	円	円	円	円	円 9,768,000
	交付金額	円 9,751,000					円 9,751,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>記載内容の充実や冊子サイズを見直して作成した防災マップを住民に配布し、住民の防災意識の向上や安全な避難所の把握に繋げることができた。また、防災マップ配布後、地域の自治会にヒアリングを行ったところ、「前回の防災マップよりも、サイズが大きくなって高齢者にも見やすくなった」、「指定避難所が対象災害ごとに、○適合施設、▲制約施設、×不適合施設で示されていて分かりやすい。」等の意見をいただいた。</p> <p>地域住民への周知については、防災マップの表紙に特定防衛施設周辺整備調整交付金を用いて作成した旨記載するとともに、市のホームページに同マップのPDF及び特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により作成した旨を掲載し周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						